

## 和島地域委員会分科会の進め方について（案）

### ○これまでの分科会での検討内容について

#### <公共交通・生活交通確保>（2回開催）

##### （1回目）

「和島地域の公共交通に関するアンケート調査」結果を踏まえ、長岡市交通政策課及び（株）越後交通から、和島地域の公共交通（路線バス）に対する考えを聞き、意見交換を行いました。

～ 詳細は、別添資料のP 1～2を参照 ～

##### （2回目）

他の支所地域（山古志、小国、川口地域）の生活交通（地域内の交通手段）の状況等について、長岡市交通政策課から説明を聞き、和島地域に合った交通体系について意見交換を行いました。

～ 詳細は、別添資料のP 3～4を参照 ～

#### <地域コミュニティ、担い手・後継者育成確保>（1回開催）

現在、長岡市で進めているコミュニティ施策について、長岡市市民活動推進課から説明を聞き、和島地域の各集落の現状と課題等について意見交換を行いました。

～ 詳細は、別添資料のP 5を参照 ～

## ○今年度の予定について

各分科会での検討が、2年次目にあたることから、今年度末までに各分科会において、各検討課題についての今後の方向性（方針）をまとめるものとする。

なお、各分科会の開催回数については、予め定めません。（各分科会3回程度を目安）

### <公共交通・生活交通>

公共交通の確保、また和島地域の実情に合った生活交通について、他の地域を参考にしながら検討を進めます。

#### 【具体的な内容】

- ・他地域の視察
- ・公共交通維持及び利用者増加のための方策について
- ・和島地域の生活交通のあり方、交通手段等について
- ・長岡市地域公共交通協議会及び和島地域分科会（仮称）での検討について

### <地域コミュニティ、担い手・後継者育成確保>

和島地域に合ったコミュニティ、担い手及び後継者育成のために、地域全体で必要な取り組みについて検討を進めます。

#### 【具体的な内容】

- ・他地域の視察
- ・各集落へのアンケート調査の実施
- ・和島地域における「地域コミュニティ」のあり方
- ・和島地域における「担い手」及び「後継者」育成のあり方
- ・コミュニティ検討委員会（仮称）での検討について

## 公共交通・生活交通確保対策分科会（第1回）

テーマ：和島地域の公共交通に関するアンケート調査結果について

## 【分科会委員】

- ・公共交通の利用が少ない実態がわかった。今は車社会であり、車の方が都合が良い。それ以上の利便性が公共交通にないと、利用はなお減る。
- ・時間をかけて議論していかなければならないことだと思う。
- ・JR越後線との乗り継ぎを考慮してもらいたい。
- ・和島与板間の公共交通を充実してもらいたい。与板までの便が悪いので、自家用車で学生を送迎している実態がある。
- ・小島谷駅から先について、路線の延伸は可能かどうか。以前は、久須美酒造手前あたりまで路線があった。もう一つは妙法寺あたりまで出雲崎からの路線があった。
- ・現在の路線バスの利用者について、平日(月～金曜日)の利用者はまあまあだが、休日が少ない。
- ・路線バス利用者にわかりやすい広報をお願いしたい。そうすれば、利用者がもう少し増えるのではないか。
- ・高校生を始め、路線バス利用している者（交通弱者も含む）は、バスがなくなるかもしれないことに対する危機感が大きい。
- ・高校生を持つ親として、路線バスの存続をお願いしたい。
- ・バスの定期代が高い。学生が進路を決める際のネックになっている。
- ・現在、路線バスが通っていない地域の住民の関心(問題意識)が非常に薄い。
- ・現在、運行している乗合タクシーも、路線バスが通っていない地域住民には、使い勝手が良くないと感じている。
- ・路線に長岡赤十字病院を入れてもらえると大変嬉しい。
- ・現在、路線バスが通っていない地域の人(全体の約6割)を運ぶ手段を考えなければならぬ。
- ・NPOが運行する乗合バスと路線バスが並走している例はあるのか。
- ・コミュニティバスの運行は、路線バスの運行に良い効果をもたらしているか。
- ・長岡市から越後交通に対する補助金はいくらなのか。
- ・燕市では、社会福祉協議会が受付窓口になり、タクシー会社と連携して、デマンド方式の地域内交通（生活交通）を実施している。その他にも全国的にいくつか実施例がある。

### 【越後交通】

- ・ダイヤの見直し等、可能な限り地域の要望に応じていきたいと思っている。
- ・路線の延伸については、許認可が下りれば決してできないことはない。ただ、経費の面やバスの運転手の確保が課題である。
- ・NPO が運行する乗合バスと路線バスが並走している例は聞かない。
- ・コミュニティバスは、路線バスへアクセスするようになっているが、目に見えて路線バスの利用者は増えていない。

### 【長岡市】

- ・長岡市としては、和島地域から路線バスがなくなっては困る。これについて、今後どうしていくか早急に手を打ちたい。路線バスを確保したうえで、地域内の交通(移動手段)をどうしていくかという意見をいただきたい。これについては、時間がかかるかもしれないが、考えていかなければならない課題だと思っている。
- ・コミュニティバスの運行は、市の施策として進めており、財政面での支援(赤字部分の補填)を行っている。
- ・小国、川口、山古志地域で、地元 NPO が運行主体となって実施。  
小国は24年から、川口は25年から、山古志は26年から。ルートや時刻表を決めて運行。  
山古志については、地域内に路線バスがない。小国と川口地域は、路線バスとコミュニティバスが連携し、路線バスが走らない所をコミュニティバスがカバーしている。乗車料金は3地域とも、大人200円、こども100円。
- ・小国、川口、山古志地域は、合併前から無料バス等が運行していた経緯がある。和島地域はそれがなかった。NPO 組織の設立も、地域によってはできる場合とできない場合とがある。3地域の場合は、運行主体が法人格を持っていないと許可が下りなかったが、現在は緩和され、必ずしも法人格を持たなくてもよくなっている。
- ・コミュニティバスは、今のところは、利用についての登録制をとっているので、他地域の人は乗車できない。
- ・越後交通への財政支援についての質問に対する回答はなし。

## 公共交通・生活交通確保対策分科会（第2回）

テーマ1：長岡市の地域生活交通について（小国、川口、山古志地域での取り組み）

テーマ2：長岡市内の福祉輸送サービスについて

### 1 長岡市の地域生活交通について

#### 【分科会委員】

- ・各地域の運営(収支)状況について、聞かせてもらいたい。
- ・小国の乗合タクシーについて、聞かせてもらいたい。
- ・乗合タクシー事業者は、長岡市内の業者でなければならないか。
- ・利用にあたっての事前登録について、地域外の者も登録できるか。
- ・公共交通空白地有償運送の運転手は二種免許は必要なのか。
- ・和島地域の今後を検討していく上で、運行開始に至るまでに検討すべきこと等について、聞かせてもらいたい。
- ・和島地域で、同じようなことをやっても、利用が少ないような気がする。新たな取り組みの必要性を感じるが、今ある公共交通（路線バスやJR越後線）を活かす方法を考えた方が良さそうな気がする。
- ・各地域での利用者は、高齢者が多いか。
- ・和島地域にはスクールバスが2台あるが、仮にこれを活用してルート化した場合でも、高齢者の利用が多いのではないかと思うし、その人たちに使い勝手の良い方法を考えていかなければならない。
- ・足が悪い人は路線バスには乗れない。ノンステップバスが和島地域には来ない。
- ・自分で病院に行くことが困難な高齢者は、近所の人や自分の家族が送迎している。
- ・和島地域内の生活交通が良くなればという思いはあるが、地域内での勉強会やニーズのアンケート等を行って見ないと、地域住民が果たして今回説明のあった地域のようなものを望んでいるかどうか、はっきりしない。
- ・今のことだけではなく、5年・10年先を見据えた方策を考えていかなければならない。
- ・越後交通の作成した時刻表は、ダイヤ改正の時期に配布してはどうか。

### 【長岡市】

- ・各地域の運営（収支）状況について、経費の3割程度を運賃収入で賄う予定ではあるが、経費の1割から2割程度が実情である。赤字部分は長岡市が補助をしている。
- ・小国の乗合タクシーについて、路線沿いでの乗降ではなく、家の近くまで運行している。
- ・長岡市内の事業者でなくても良い。事業者の営業区域や保有車両状況等を見ながら選定していくことになろうかと思う。
- ・できないわけではないが、登録する際にいろいろと条件が付される。
- ・講習会を受ければ運転することができる。
- ・地域で準備会などの組織を立ち上げてもらい、1年から2年くらい掛けて、運行方法や運行体制などを検討してもらうことになると思う。
- ・利用者は、高齢者が多い。若い人は自家用車を使用している。
- ・前回の分科会を受け、越後交通から、わかりやすい時刻表を作成したという話があり、いつの時点で地域に配布したら良いかという打診があった。

## 2 長岡市内の福祉輸送サービスについて

### 【分科会委員】

- ・この事業を知らない人が多いような気がするが、事業のPRは、どのように行っているのか。
- ・小国、川口、山古志でも、この福祉輸送サービス事業は行っているのか。
- ・現在の福祉送迎サービス事業を活用して、生活交通をカバーできたらという思いがあるがどうか。

### 【長岡市】

- ・対象者には個別に行っているし、市のHPでも周知している。
- ・小国、川口、山古志でも、同様に福祉輸送サービス事業を行っている。
- ・実施主体の社協の方で制度改正してくれれば変わるのかなとは思いますが。

## 地域コミュニティ、担い手・後継者育成確保分科会（第1回）

テーマ：長岡市のコミュニティ施策について

### 【分科会委員】

- ・長岡地域のコミュニティセンターで実施されている内容の組織や活動は、和島地域でも同様にある。
- ・各集落共通の課題としては、世代交代が上手くいっていない。若い人たちの関心が薄い。集落によっては子どもが非常に少ない。
- ・活動に参加をしてもらおう工夫（例えば、親子で参加、役割を持たせるなど）や人と人を結びつけていくための取り組みが必要。
- ・指導者（リーダー、キーパーソン）がいないので、その育成が必要。長岡市としての指導者育成の具体的な考えはあるか。
- ・各集落での年間行事、集落の現状と課題を各区長に照会して、調べてもらいたい。

### 【長岡市】

- ・コミュニティセンターの設置にはごだわらない。コミセンがすべての地域課題を解決できるわけではないが、その一端を担うことができればとは思っている。
- ・指導者育成については、各地域(組織)に任せている。
- ・コミュニティの持ち方で、担い手も育成されると思う。
- ・任期の2年間で結論を出す必要はなく、いろいろ話を出してもらいたい。

地域委員会(各分科会)年間スケジュール(案)

	地 域 委 員 会	分 科 会
4月		
5月	第1回地域委員会(5/27)	
6月		
7月		第1回分科会(先進地視察) ※合同で 候補地:川口地域ほか
8月		
9月		第2回分科会
10月		第3回分科会
11月	第2回地域委員会(地域委員会交流会) 候補地:川口地域	
12月		
1月		
2月	第3回地域委員会	
3月		

※上記以外、「正副委員長会議」・「市民クラブとの意見交換会」・「女性地域委員会」・「地域委員会全体会議」の予定あり。(地域振興戦略部主催)



## 各集落におけるコミュニティに関するアンケート調査の実施について(お願い)

日ごろから、市政の運営及び集落の活動に格別の御協力と御尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の少子高齢化等に伴う人口減少・人材不足により、地域コミュニティの希薄化や担い手及び後継者不足による活動組織の存続等が懸念されています。

このような状況の中、住民同士がどう連携し支え合っていくか等、これからの和島地域のコミュニティについて、今後、地域全体で考えていく必要があります。

このことから、和島地域委員会では、昨年度から分科会を設置し、具体的な検討を進めているところですが、このたび、各集落の活動状況や課題等を把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、大変お忙しいところ恐れ入りますが、本調査に御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成28年 月

和島地域委員会

地域コミュニティ、担い手・後継者育成確保分科会  
分科会長 中村 義久

### ■ご記入にあたって

調査結果は、今後の地域委員会での検討の際に、参考とさせていただきます。  
また、調査結果の内容は、他の業務に使用することはありません。

### ■調査票の提出について

同封の返信用封筒に入れ、和島支所地域振興課あてに御返送ください。

提出期限:平成28年 月 日( 曜日)まで

### ■調査についてのお問い合わせ

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

担当:和島地域委員会事務局(長岡市和島支所地域振興課 地域振興・防災係)

電話 74-3112 FAX 74-2791

**問1 集落(自治会)の概要についてお聞かせください。**

(1)あなたの集落(自治会)の名称を記入してください。

集落名	
-----	--

(2)あなたの集落(自治会)の全世帯数を記入してください。(区長さんが把握している数字で結構です。)

世帯数		世帯
-----	--	----

(3)(2)のうち、集落(自治会)への加入世帯数を記入してください。(区長さんが把握している数字で結構です。)

世帯数		世帯
-----	--	----

(4)(2)のうち、集落(自治会)への未加入世帯数を記入してください。(区長さんが把握している数字で結構です。)

世帯数		世帯
-----	--	----

**問2 集落(自治会)の活動状況についてお聞かせください。**

(1)あなたの集落(自治会)の活動は活発だと思いますか。該当する記号を○で囲んでください。

- ア. 活発
- イ. まあまあ活発
- ウ. 普通
- エ. やや少ない
- オ. 少ない

(2)あなたの集落(自治会)で実施している活動を聞かせてください。該当する記号を○で囲んでください。

- ア. 文化活動(お祭、伝統芸能の保存・継承等)
- イ. 体育活動(運動会、ソフトボール大会等)
- ウ. 環境美化活動(集落内の清掃、資源リサイクル活動等)
- エ. 福祉活動(高齢者及び子育て支援等)
- オ. 防犯・交通安全活動
- カ. 防災・消防活動
- キ. その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

(3)上記の活動への参加状況について 該当する欄に○を記入してください。

活 動 内 容	参加者数			
	役員が中心	3割未満	3~5割	5割以上
ア. 文化活動(お祭、伝統芸能の保存・継承等)				
イ. 体育活動(運動会、ソフトボール大会等)				
ウ. 環境美化活動(集落内の清掃、資源リサイクル活動等)				
エ. 福祉活動(高齢者及び子育て支援等)				
オ. 防犯・交通安全活動				
カ. 防災・消防活動				
キ. その他(具体的に: _____)				

(4)あなたの集落(自治会)の運営・活動における課題をお聞かせください。該当する記号を○で囲んでください。

- ア. 役員のなり手が少ない
- イ. 役員の負担が大きい
- ウ. 高齢化により活動に支障を来している

- エ. 集落内の意見の調整が難しい
- オ. 行事、活動等への参加者が少ない
- カ. 活動がマンネリ化している
- キ. 予算が少ない
- ク. 行政からの依頼事項が多い
- サ. 特に困っていることはない
- シ. その他(具体的に

)

**問3 現在または将来に向け、地域生活において不安感(危機感)を感じていること及びそうした不安等への集落(自治会)としての対応についてお聞かせください。**

(1) 地域課題への不安感(危機感)について 該当する欄に○を記入してください。

内 容	強く感じている	やや強く感じている	あまり感じていない	感じていない	特に考えたことがない
ア. 集落組織の維持・存続、集落活動の活性化					
イ. 住民同士の親睦・交流					
ウ. 地域の行事・伝統芸能の継承と保存					
エ. 地域産業の振興、雇用の創出					
オ. 担い手の高齢化、後継者不足への対応					
カ. 子育て、青少年の健全育成対策					
キ. 住民への福祉・保健・医療対策					
ク. 防災、災害時の対応					
ケ. 防犯、交通安全対策					
コ. 自然環境の保全、ごみの減量と資源化					
サ. 公共交通の利便性向上、生活交通手段の確保					
シ. その他( )					

(2) 集落(自治会)としての対応について 該当する欄に○を記入してください。

内 容	対応している	今後対応したい	対応していない	他からの支援を期待
ア. 集落組織の維持・存続、集落活動の活性化				
イ. 住民同士の親睦・交流				
ウ. 地域の行事・伝統芸能の継承と保存				
エ. 地域産業の振興、雇用の創出				
オ. 担い手の高齢化、後継者不足への対応				
カ. 子育て、青少年の健全育成対策				
キ. 住民への福祉・保健・医療対策				
ク. 防災、災害時の対応				
ケ. 防犯、交通安全対策				
コ. 自然環境の保全、ごみの減量と資源化				
サ. 公共交通の利便性向上、生活交通手段の確保				
シ. その他( )				

**問4 地域課題の解決に向け、他団体との協力関係についてお聞かせください。**

(1) 現在、他の集落(自治会)と協力関係がありますか。該当する記号を○で囲んでください。

ア. ある

イ. ない

(2) (1)で「ある」と回答した場合、協力関係のある具体的な内容を記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(3) 現在、集落(自治会)以外他団体と協力関係がありますか。該当する記号を○で囲んでください。

ア. ある

イ. ない

(4) (3)で、「ある」と回答した場合、協力関係のある具体的な内容を記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**問5 集落(自治会)での活動のほか、和島地域全体の将来等について、日ごろ感じておられることや御意見等がありましたら、お聞かせください。**

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以上で、アンケート調査は終了です。御協力ありがとうございました。